

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

法人本部拠点区分 事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
		サービス活動収益計(1)			
	費用	事務費	535,450	299,642	235,808
		✓旅費交通費	120,000	90,000	30,000
		✓会議費	5,467	13,478	-8,011
		✓広報費	5,000	5,000	
		✓業務委託費	64,270		64,270
		✓手数料	864	864	
		✓渉外費	250,913		250,913
	✓雑費(務)	88,936	190,300	-101,364	
	サービス活動費用計(2)				
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)				
サービス活動外増減の部	収益				
		受取利息配当金収益			
		395	398	-3	
		✓受取利息配当金収益			
		395	398	-3	
		その他のサービス活動外収益			
	164,500	40,000	124,500		
	✓受入研修費収益				
	72,000	40,000	32,000		
	✓雑収益				
	92,500		92,500		
	サービス活動外収益計(4)				
	164,895	40,398	124,497		
サービス活動外増減の部	費用				
		サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)				
	164,895	40,398	124,497		
経常増減差額(7)=(3)+(6)		-370,555	-259,244	-111,311	
特別増減の部	収益				
		✓拠点区分間繰入金収益			
		500,000	6,403	493,597	
		✓拠点区分間繰入金収益			
	500,000	6,403	493,597		
	特別収益計(8)				
	500,000	6,403	493,597		
特別増減の部	費用				
		特別費用計(9)			
	特別増減差額(10)=(8)-(9)				
	500,000	6,403	493,597		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		129,445	-252,841	382,286	
繰越活動増減差額の部	繰越				
		✓前期繰越活動増減差額(12)			
		9,376,604	9,629,445	-252,841	
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)			
		9,506,049	9,376,604	129,445	
		基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)				
	9,506,049	9,376,604	129,445		